

No.75 国分寺の青少年

平成30年3月1日発行
発行：国分寺市教育委員会
編集：国分寺市青少年委員
国分寺市教育委員会
教育部社会教育課
☎(042)574-4044

特集 『国分寺市放課後子どもプラン』

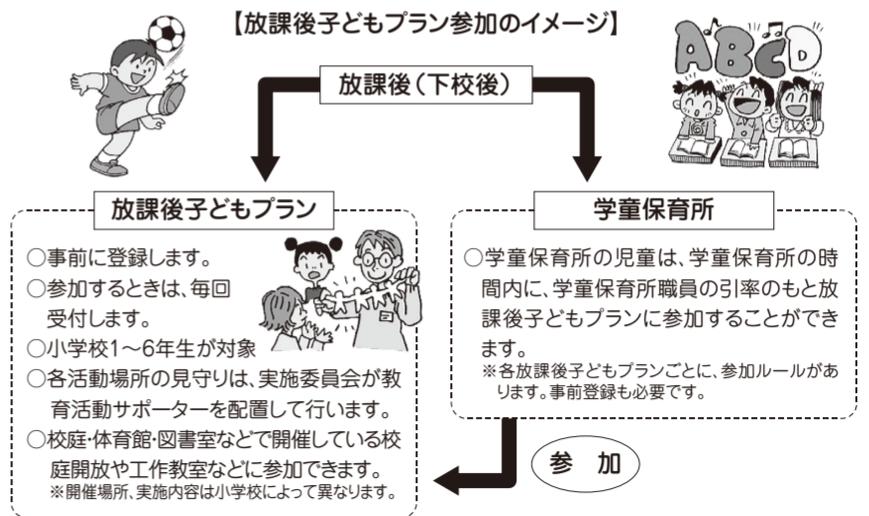
放課後の子どもたちに安全で安心な居場所を

国分寺市放課後子どもプランとは

国分寺市教育委員会では、子どもたちの安全で健やかな居場所をつくるため、「放課後子どもプラン」を実施しています。各小学校の保護者を中心とした実施委員会が、学校や地域の方、放課後子どもプランコーディネーターと協力して、「遊びの場」「学びの場」「交流・体験の場」を実施し、放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりに取り組んでいます。

- 「遊びの場」
大人の見守りのもと校庭を利用して、自由に遊べる場所です。
- 「学びの場」
図書室などを利用して、大人の見守り・指導のもと学習を行う場所です。
- 「交流・体験の場」
地域の方による指導員の指導のもと、様々な体験活動を行う場所です。

対象：市内在住の小学校1年生～6年生
参加方法：「登録カード兼緊急連絡カード」を小学校または社会教育課に提出
※全児童を対象に保険に加入します（保険料は教育委員会が負担します）。
☎社会教育課 ☎(042)574-4044



各小学校放課後子どもプランの紹介

第一小学校放課後子どもプラン

子どもたちの自由な発想を伸ばせるプログラムを心がけています。「お絵かき・一輪車・サッカー教室」等の定番のプログラムと東元町文庫さんによる読み聞かせ、工作等の年間数回のプログラムを組んでいます。



第二小学校放課後子どもプラン

校庭開放の他に、講師の方に教えてもらえるサッカー、バドミントン、縄跳び、鉄棒等を楽しみながら行っています。また、絵本の読み聞かせや昔遊び、季節の遊び等も取り入れています。今年度は、おまつり広場とスノードーム作りが特に人気がありました。これからも子どもたちが安心して楽しく過ごせるように活動をしていきます。



第三小学校放課後子どもプラン

放課後の校庭を利用した「遊びの場」、宿題や工作を楽しむ「学びの場」、様々な指導者を招いて行う「体験の場」で、放課後の子どもたちのサポートをしています。小学生の皆さん、ぜひ遊びに来てください。



第四小学校放課後子どもプラン

参加する子どもたちが、安全に楽しく過ごせるような居場所づくりを心がけています。その中でも月に2回ほど開催している「英語教室」は、英会話の指導経験がある元第四小学校の保護者が先生となり、子どもたちが楽しみながら英会話を自然と身に付けられるように工夫されていてお勧めです。



第五小学校放課後子どもプラン

年間をとおして放課後の校庭を利用した「遊びの場」と図書室での「学びの場」を実施しています。校庭では体を動かし、のびのびと遊び、図書室では、手芸や工作を楽しんでいます。また、年に数回開催するイベントでは、プロの講師を招いてのかけっこ教室や音楽会、趣向を凝らした工作イベントやおはなし会等を行っています。



第六小学校放課後子どもプラン

参加する子どもたちが、普段経験することができない遊びや体験ができるようなプログラムを作ることを心がけています。その中から、今回は「体育館開放」を紹介します。体育館開放では、サッカーやバドミントン、バレーボール、バスケットボール等を行っています。また、子どもたちが考えたフラフープを使ったオリジナルな遊びをしています。



第七小学校放課後子どもプラン

月曜日から金曜日の放課後に校庭で「遊びの場」を開催しています。子どもたちが自由に遊んでいる際、第七小学校の保護者が教育活動サポーターとして、子どもたちを見守っています。毎週金曜日は、子どもたちがいろいろな体験を行えるよう、地域の方々の指導による、昔遊びやものづくり、スポーツ体験を行っています。また、七小パパ会の方々と一緒に、餅つきやドラム缶ピザの体験を行うときもあります。



第八小学校放課後子どもプラン

保護者会の際に3日間、「学びの場」を開催しています。宿題を友達と一緒にやり、宿題が終わったら牛乳パックやお菓子の箱を使っての工作やオセロ、ツイスター等のゲームを楽しみ、いつもとは違う放課後を過ごしています。子どもたちが遊びを通して学び取れるものがあるように保護者からの目線だけではなく、子どもの目線でも見るようにして、活動しています。



第九小学校放課後子どもプラン

今年も学童保育所の子どもたちが出店者となる縁日を開きました。この縁日では、学童保育所の子どもたちが手作りした「モグラたたき、わりばし鉄砲、ボーリング」等のゲームで、放課後子どもプランに参加している子どもたちと一緒に楽しく遊びました。今後も学童保育所の子どもたちとその他の子どもたちの交流の場となるよう、このような交流の場を増やしていきたいと思います。また、地域の方々の指導によるプログラムや普段できない事、珍しい体験ができるプログラムを行っています。



第十小学校放課後子どもプラン

子どもたちが様々なことに興味を持って参加してもらえるような企画を目指しています。今回紹介するのは「アロマオイルで虫除けスプレー作り」です。それぞれ自分の好きな香りのアロマオイルを組み合わせるオリジナルの虫除けスプレーを作ります。この企画は、毎回大人気でみんな楽しく参加しています。



青少年地域リーダー講習会 ～未来の地域のリーダーを目指して～

地域の中で育ち、地域に根付きながら積極的に地域社会に関わっていく青少年たちは、豊かな地域づくりに欠かせない存在です。子どもたちとともに遊び、学ぶ仲間や相談相手として、ときには大人や高齢の方々子どもたちをつなぐ橋渡し役となる「お兄さん・お姉さん」は、地域から必要とされている人材です。このように地域で活躍する青少年、特にグループや団体の中で中心的な役割を担うリーダーの育成を目的に、中学校1年生から大学生を対象とした「青少年

平成29年度講習会

第1回	10月14日(土)	・開会式 ・青少年地域リーダーの活動やリスクマネジメントについて学びました。 ・中央地区まつりを大人から子どもまで楽しめるおまつりにするための準備を行いました。
第2回	10月22日(日)	・青少年育成中央委員会主催の中央地区まつりにて「わなげゲーム」を企画実施する予定でしたが、台風のため中止となりました。
第3回	11月26日(日)	・外部講師を招き、地域のおまつりなどにボランティアとして参加する際の基本であるレクリエーション・企画の立て方を学びました。
第4回	12月3日(日)	・地域の活動にスタッフとして参加し地域を身近に感じることを目的に、国分寺環境まつりへボランティアとして参加しました。ホッチのサポートも行いました。
第5回	1月14日(日)	・地域の風習や歴史に親しむことを目的に、青少年育成北地区委員会主催のどんど焼きにボランティアとして参加しました。 ・閉会式で1年間の活動の振り返りを行いました。

次年度も青少年地域リーダー講習会を開催します。平成30年度はわんぱく学校生と一緒にキャンプ実習も行う予定です。あなたも未来の地域のリーダーを目指して参加してみませんか。

☎社会教育課 ☎(042)574-4044

地域リーダー講習会」を実施しています。この講習会では、基盤となるリーダーシップの講義から始まり、野外活動に必要な安全管理、集団でのゲームの指導方法など、地域での文化・ボランティア活動をとおりしてリーダーとしてのスキルを仲間とともに学んでいきます。そして豊かな地域づくりや地域の活性化に貢献していくことの意義、一人一人の存在の大切さについて考えていきます。今年度は次の活動を行いました。



第1回



第3回



第4回



第5回

～連帯・創造・実践～「わんぱく学校」

わんぱく学校は「連帯・創造・実践」を目標に、体験学習や仲間との交流をとおりして子どもたちの感受性・人間性を伸ばし、地域で活躍する青少年リーダーを育成することを目的としています。今年度はキャンプ、市内探索、ボランティア体験など、年9回の活動を行いました。



4月 開校式

開校式ではまだ緊張している様子でしたが、仲間作りのレクリエーションで緊張がほぐれ、自然に笑顔も出てきました。班活動では、一年間使っていく自分のわんぱくネームを決めました。一人一人の個性が出ています。



5月 キャンプ基礎講座①

野川公園少年キャンプ場で、8月のキャンプに向けての基礎知識や技術を身に付けるため、火の起こし方やおいしいご飯の炊き方を学びました。おいしく炊けた班や、火加減がうまくいかず、焦げてしまった班もありましたが、成功も失敗も次に生かせる経験となりました。



6月 自然について考えてみよう

国営昭和記念公園で、富良野自然塾による体験学習プログラムに参加しました。『裸足の道』というプログラムでは、目隠しをすることで視覚以外の感じる力を呼び覚まし、自然を体で感じました。また、富良野自然塾の方に解説してもらいながら地球の歴史をたどりました。地球の歴史からみると、人類の歴史の短さに驚いたのではないのでしょうか。



7月 キャンプ基礎講座②

8月のキャンプに向けて、調理実習を行いました。『切る』『茹でる』『炊く』『炒める』を体験するため、ピビンバ丼と野菜汁を作りました。調理がスムーズに進むよう、仲間たちと協力しながら調理しました。



8月 キャンプ実習

朝霧野外活動センターでの3日間のキャンプ実習を行いました。キャンプ基礎講座で学んできたことを生かして、自分たちでご飯を作りました。色々な課題に挑戦したウォークラリー、歌って踊ったキャンプファイヤー、牧場での牛の乳搾りなど、たくさんのプログラムを通じて仲間との絆がさらに深まりました。



9月 異世代交流

台風の影響で中止になってしまいました。高木長寿会の方から国分寺音頭の振り付けを習ったり、竹とんぼやお手玉などの昔あそび体験、また国分寺市レクリエーション協会の方にポッチャ※を指導してもらう予定でした。またいつか実現したいです。

※パラリンピック競技種目

10月 ハンディキャップ学習

午前中、障害について学習し、アイマスク体験をしてから障害者運動会に参加しました。パン食い競争、紅白対抗競技の大玉転がしで盛り上がりました。午後は、ポッチャ、卓球バレー、風船バレー、ドッチビーなどの競技を通じて、障害を持った方と楽しく交流しました。一人一人が障害を持った方にどのように接すればよいか、どのような配慮ができるのか、考える機会になりました。



11月 登山体験

クイズの答えを探しながら、高尾山から城山への縦走に挑戦しました。縦走の途中、班の仲間たちと協力しながらクイズを解いていきました。お天気もよく、山頂からの眺めは素晴らしかったです。



12月 市内探索

午前中は東京都立多摩図書館を見学し、おすすめ絵本の展示用広告(絵本ポップ)を作成しました。どの班も力作揃いの展示用広告を作成し、後日、多摩図書館や国分寺市立図書館で掲示してもらいました。午後はお鷹の道周辺を、班ごとに散策しながら歴史問題に取り組み、住んでいるまちの歴史に親しむことができました。



2月 卒業活動 開校式

午前中は今年度の最後の活動として、班ごとに協力して新聞紙を使った卒業制作に取り組みました。

午後は開校式。保護者の方や来賓の方の列席のもと、学校長の前で一人一人、一年間の思い出について立派に発表しました。

わんぱく学校では、次年度も参加者を募集しています。みなさんも仲間と一緒にいろいろな体験をとおりして、地域で活躍する青少年リーダーを目指してみませんか。

☎社会教育課 ☎(042)574-4044